

## 残雪の蝶ヶ岳 2677mに登る（個人山行）

（報告）深澤 裕

◎期日：2023年6月4日（日）～8日（木）

◎メンバー：深澤裕 単独

徳沢園にソロテント。長堀山（ながかべやま）を経て蝶ヶ岳に登った。今回は蝶ヶ岳を登り、涸沢でキャンプし、北穂高岳を登るという計画だった。しかし蝶ヶ岳までは予定通りだったが、9時間歩き、疲れてしまい6日は休養日とした。

翌日7日・8日は台風2号の影響で激しい雨になり涸沢キャンプは中止にした。釜トンネルが閉鎖され観光バスが全く上高地に入れなくなった。テントの中で雨音をじっくりと聞けるなんて嬉しいことだ。耳元10cmで雨の打ち付ける音を感じられる。ほかは何もない。幸せな体験だ。今思えば台風2号と台風3号の狭間の晴天に蝶ヶ岳を登れたのはラッキーだったと思う。その結果、徳沢園でソロキャンプを4日間も楽しめたのは有り難いことだ。テント場には10張り近くあった。

5日は蝶ヶ岳に登った。この道は長男が6歳(小学校1年生)、長女が4歳(保育園年中)のときに家族で登った30年ぶりの懐かしい道だ。古希になり約4時間30分の登り道を歩くとなかなか厳しいものがある。当時、子ども達は頑張って登ったのだなああと歩きながら思った。長男が泣きながら最後の5分を登っていたことを覚えている。

2500mあたりを越え長堀山あたりから雪が現れる。今回はアイゼン(6本歯)とピッケルを用意してきたのでピッケルが有効だった。雪道はピッケルが食い込み安定した。アイゼンは使わなかった。踏み跡が無く、迷いそうな所があったがテープを探しながら登った。ソロの人とすれ違った。静かな山だ。山頂に雪は無く、豪華な北アルプスの展望が広がる。森林限界を超えこの展望が急に広がるのは感動だ。雷鳥のペアもよちよちと歩いている。蝶ヶ岳の凄いところは北アルプスが端から端まで眺められる所だ。南を眺めると六百山や霞沢岳の向こうに広々とした乗鞍岳が見える。その右側に焼岳。そして笠ヶ岳、西穂高岳、奥穂高岳、前穂高岳、涸沢、北穂高岳、南岳、槍ヶ岳と続く。北側の稜線には常念岳が聳えている。全く飽きない。この至福の時間をゆっくりと楽しんだ。

今回は残雪季なので槍や穂高や涸沢に雪が張り付いていて展望にメリハリがある。山頂には一人の女性がランチをしていた。登山者が殆どいないのもこの季節ならではの。私も朝作ってきたハムチーズサンドと珈琲でゆっくりとランチを頂く。



蝶ヶ岳からの展望。槍・南・北穂高・涸沢。

蝶ヶ岳ヒュッテは4月25日にオープン、11月5日まで営業するそうだ。下りは展望を楽しみたので横尾山荘に下る道歩いた。山頂から樹林帯に入るまで北アルプスの展望が続く。贅沢な道だ。樹林帯に入ると雪が現れる。しかし長堀山コースより道はしっかりしている。雪にもトレースがしっかりついている。この道を使う登山者が多いようだ。

14:20に横尾山荘着。心地よいトレッキングだった。横尾山荘にはテントが一張りだった。ここのテント場は一人¥2000だ。

この季節、登山客は少なく夏場の3分の1くらいだろうか。外国人のトレッカーが多い。ヨーロッパ人のテントが2張りある。徳沢園で私の隣にテントを張っていた3張りが韓国の登山者だった。女性のペア、夫婦が二組。皆さん槍ヶ岳に登りにきたそうだ。槍は韓国人に人気があるのだろうか。雪が多く、怖くて皆さん登頂出来なかったそうだ。下りはグリセードして降りてきたと言っていた。槍沢は雪崩の危険性もあるので、天候の安定している時に降りてきたのは正解だ。それにしても韓国の登山者がこんなに多いのは驚きだ。



蝶ヶ岳のなだらかな稜線



徳沢園のキャンプ場

このあと小梨平キャンプ場で10人の韓国登山者に会った。中国人の登山者には全く会わなかった。2日も雨に降られ欲求不満になったが、天気には勝てない。残雪の蝶ヶ岳や上高地の新緑を楽しみ、じっくりとビジターセンターを見学した。写真家の田淵行男さんの写真や蝶の絵などが多く展示されていて印象深かった。久しぶりにアルファ米を使ったソロキャンプ飯(カレー・大人のふりかけ他)を飽きるほど食べたのも良い体験だった。

#### 《コースタイム》

- 6月4日(日) 晴天 7:15 バスタ新宿発~12:30 上高地着(昼食休憩)~14:30 徳沢園着 テント泊(歩行約2時間) 一泊¥1500×4日
- 6月5日(月) 晴天 6:00 徳沢園発~9:30 長堀山2565m着~10:40 蝶ヶ岳2677m着 昼食休憩 11:30 発~14:30 横尾山荘着~徳沢園着 テント泊(歩行9時間)
- 6月6日(火) 晴天 9:00 徳沢園発~上高地散歩~上高地ビジターセンター~小梨平キャンプ場で外来入浴¥750~嘉門次小屋~徳沢園着 テント泊(歩行5時間)
- 6月7日(水) 雨天 停滞 徳沢ロッジで外来入浴¥1000 徳沢園テント泊
- 6月8日(木) 雨天 10:00 テント撤収 徳沢園発~12:00 上高地 15:00 上高地発~20:00 バスタ新宿着